



Ceramique 3 Series

Ceramique 3.2.2



Ceramique 3.2.2

Kharma / Ceramique 3.2.2 (カーマ/セラミック 3.2.2)は、カーマ・セラミック・シリーズの中で最も小型のフロアスタンディングスピーカーとして2002年の登場から今に至るまで高い評価でロングセラーを続ける Ceramique 3.2 の上級機として開発されたモデルです。

セラミック・シリーズはその名の通りユニットの一部またはすべてにセラミック・ダイヤフラムを搭載するスピーカーラインナップですが、この Ceramique 3.2.2 には、1.5 ウェイを受け持つバスセクションに二つの 7 インチ Accuton セラミック・ドライバーを搭載。トゥイーターにはチタン・ダイヤフラムにフェーズプラグをマウントした1インチの Focal ドライバーを搭載し、2.5 ウェイ・3 スピーカー構成としています。

カーマ・セラミック・シリーズの各モデルには、標準仕様とリファレンス・モニター仕様のバリエーションがありますが、Ceramique 3.2.2 は単一のリファレンス・モニター仕様として設計されています。

厳選素材を様々な先進技術で巧みに加工したキャビネットと内部パーツ、ユニークなクロスオーバーと優れたドライバーユニットを独自のアレンジで搭載する、Ceramique 3.2.2。その核心のテクノロジーをご案内します。

【特殊処理が施されたドライバー】

1.5 ウェイを構成するバスセクションに二つのウーファー:

ボイスコイルボビンにチタンを擁する二つの 7 インチ Accuton セラミック・ドライバーを搭載。そのセラミックダイヤフラムは厚さ僅か 100 ミクロン。セラミックならではの高い剛性と帯域外固有共振性によって俊敏でディープな低域を受け持ちます。シャーシーフレームには、優れた振動吸収係数を持つ AVT コンパウンドが塗布され、フレームの僅かな鳴きまでも追放しています。

1 インチ・トゥイーター:

チタン・ダイヤフラムにフェーズプラグをマウントした Focal ドライバーが超高域までスムーズにカバーします。

【独自のサブトラクティブ・クロスオーバー・デザインが

優れたトータル・過渡応答/位相特性を実現】

Kharma は、殆どすべてのスピーカーメーカーが採用する一般的なパラレル・クロスオーバーとは全く異なるサブトラクティブ・クロスオーバー・デザインを Ceramique 全ラインナップ*に採用しています。(*Grand Ceramique/Midi のウーファーのみバイワイヤリング可とするため例外)

サブトラクティブとは、「減算」を意味し、各帯域は一つの全帯域入力からの減算として割り振られるもので、そのネットワーク構成はシリーズ(直配列)方式となっています。

一般的なパラレル・クロスオーバーは、全帯域から必要帯域を得るクロスオーバーを各帯域に持ち、それぞれが並列配備されるため、各帯域のクロスオーバー回路+ドライバー特性の微妙な偏差が起因して、音として放出される各帯域の合算は入力全帯域との誤差を生みことが多く、それぞれのスロープによっては過渡応答や位相歪を発生させます。

それに対し、このサブトラクティブ・クロスオーバーは、たとえ各帯域の微妙な誤差があったとしても合算としては常に入力の全帯域に等しいため、入力に忠実なタイム/フレンジー特性による極めて優れたトータル・過渡応答/位相特性を実現します。勿論、実際の設計においては、各ドライバーの特性とクロスオーバー回路の時定数の高度な厳密さが要求されますが、カーマの高い技術力による解析とドライバーの特性管理によって理想的なサブトラクティブ・クロスオーバー・デザインを実現しています。

クロスオーバーを構成する各パーツには特選品を採用。抵抗は一般の金属皮膜抵抗のような粒子感を伴う音やカーボン抵抗のようなノイズ感を伴わず直線性に優れたカーマ開発の特製品を、インダクターコイルと配線材には silver/gold の合金線材を登用し、高いリニアリティーを得ています。



【 silver/gold 合金の内部配線材を登用 】

内部配線材には銀に金をブレンドした silver/gold 合金の極太ゲージの線材を登用。その高い信号伝送純度が優れた音楽再生能力をもたらします。

【 独自のキャビネット構成 】

キャビネットの素材には、ISOREL 木材を登用し精緻な加工が施されています。

「ISOREL」とは、一般のスピーカーキャビネットに多く採用されている「MDF」と異なり、それを遥かに上回る高密度化と長繊維化によって成り立つ殆どシームレスな優れた組成特性をもつ特殊な合成木材です。その製造工程はウェットプロセスと称するもので、木材チップを一度蒸気で溶解し熱と圧力をかけて再合成します。その再合成過程では MDF のように化学合成接着剤を全く使用せず、木材そのものがもつヤニの自然接着作用によって合成されるため極めて純度の高い組成を実現。同時に桁外れの強度化によって自然木を上回る性質と高品位化を実現しています。Ceramique 3.2.2 ではこの ISOREL の重量級、35mm 厚を使用。

キャビネット全体の内部キャビティーは、平行面をもたせないマルチアングル構造とし、要所にブレースを配備、さらに数種の異なる吸音材と防振材を適所に配備し、内部定在波の駆逐と同時に非共振性を高めています。また、キャビネット全体は後部にスラントさせ各ユニットのタイムドメイン整合を図っています。

背面には防振処理がなされたバスレフダクトと高いコンタクト性能をもつ特製バインディング・ポストが配置されています。



【 SDSS(Spike Disc Suspension System)スタンドを標準装備 】

SDSS スタンドは頑強なスチール材をスピーカー底面にボルトで固定しその各々に重量級スパイクをねじ込みディスクサポートで受けるというカーマオリジナルの特別な支持方式をとっています。スパイクのピンポイントとディスクの受け皿が絶妙なサスペンション効果と堅牢なメカニカルアース効果をもたらし、引き締まった低音を支えます。

【 美しい塗装フィニッシュ 】

クリスタルのような深く美しい輝きを放つ光沢ラッカー仕上げは、2層の下塗りと研磨、2層カラー下地塗装にクリア吹きと研磨を経て、更に2層ファイナルカラー塗装、3-5層のクリア吹き、異なる番手での研磨と最終のポリッシュ工程という、実に10数工程もの手間と時間をかけて入念に行なわれています。その極めて滑らかな表面と計算されたアール形状を持つキャビネット構造が相まって、回折を排除しユニットの発する音波の自然な流れと広がりを生み出します。

フィニッシュの標準カラーは全7種類。(1.Piano Black 2.Jewel Green 3.Aubergine

4.Bronze 5.Champagne 6. Diamond Black 7.Lapis lazulli Blue)その透明感のある深い輝きは、ライティングによっては微妙な色彩変化がもたらされ、しっとりと空間にとけ込みます。

Ceramique 3.2.2

[SPECIFICATIONS]

- システム: 2.5 ウェイ 3 スピーカー・リファレンスマニター・フロアスタンディング
- ユニット構成:
 - HFドライバー : 1 インチ・チタン・逆ドーム
 - LF1ドライバー: 7 インチ・セラミック・コンケーブ
 - LF2ドライバー: 7 インチ・セラミック・コンケーブ
- クロスオーバー: 2kHz , 700Hz(LP for LF2)
- 許容入力
 - RMS パワー: 150W
 - Dynamic パワー): 300W
- 周波数レンジ: 30Hz – 25kHz
- 感度: 91dB(1W/1m)
- 最大出力音圧レベル: 112dB SPL
- インピーダンス: 公称 6Ω (最低 4Ω)
- 外形寸法: 380W x 990H x 620D (mm)
- 重量: 52kg



●Ceramique 3.2.2
(セラミック 3.2.2 リファレンスマニター w/SDSS スタンド)
CRM 3.2.2 ¥3,200,000(ペア)

カラーバリエーション(7種類):
1.Piano Black 2.Jewel Green 3.Aubergine 4.Bronze 5.Champagne 6. Diamond Black 7.Lapis lazulli Blue
※表示価格は税別希望小売価格です。

AXISS

輸入発売元: アクシス株式会社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-34-27
TEL:03-5410-0071 / FAX:03-5410-0622 E-Mail: post@axiss.co.jp Web Site: www.axiss.co.jp

©2008.7/2009.1.10 改定